

2026年度 奨学生募集要項

公益財団法人角藤奨学財団

1. 奨学生の応募について

(1) 応募資格 以下の①～③にそれぞれ該当する方

①専攻要件（以下のいずれかに該当）

- ・長野県内の①大学院・②大学・③高等専門学校の理工系学部・学科に在学する方
- 長野県内の④県立または私立高校の工業・農業・実業の教科を学んでいる方
- ・長野県内の高校を卒業し、県外の①大学院・②大学の理工系学部・学科に在学する方

②成績要件（以下のいずれかに該当）

- ア) GPAが2.0以上の方
- イ) 在学する学校の学校長、研究科・専攻長、指導教官、教諭の推薦がある方
- ウ) 当財団が優れていると認める大学院での研究成果がある方、研究をしている方
- エ) 高校時代に当財団から奨学金の給付を受けていたか、否かに関わらず、当財団に対し
在学する高校の学校長が推薦し、高校3年生の卒業同年度に大学に進学する方

③その他（以下に該当）

- ・心身ともに健康なこと

(2) 対象年次

学校の種類ごとに、2026年4月時点で、以下学年以上に在学していること

- ①大学院生：1年生以上、②大学生：2年生以上 ③高等専門学校生：2年生以上
- ④高校生：2年生以上

※ ただし成績要件エ)に該当する大学生は1年生以上

(3) 採用人数（予定）

10名以上

(4) 給付額

学校・学年により以下金額を給付（返済不要）

月額4万円 ①大学院生 ②大学生 ③高等専門学校生

月額2万円 ④高校生

(5) 給付期間

原則、奨学生に採用した時から、在学する学校の正規の最短修業年限まで

※奨学生が大学から大学院へ進学、高等専門学校から大学へ編入した場合は、進学・編入後の学校の正規の最短修業年限まで給付期間を延長することがある

※既に当財団の奨学金給付を受けている高校3年生の内、在学する高校の学校長の推薦を得て卒業同年度に大学の理工系学部・学科に進学する場合は、進学した大学の正規の最短修業年限まで給付期間を延長することがある

※大学院は修士（前期）課程（2年間）までとする

(6) 奨学生の義務

- ① 年次終了前の期日までに、直近の成績証明書及び在学証明書を添えて「年次更新審査書」により在学状況を報告する
- ② 下記に該当するときは、所定の方法により当財団へ届け出なければならない
 - ・休学
 - ・復学
 - ・大学から停学処分を受けた
 - ・退学・当財団の奨学金受給を辞退する
 - ・当財団に登録した情報等（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、振込口座等）に変更があった

(7) 奨学金の一時停止

- ① 健康上の事情で休学するとき
- ② 当財団がやむを得ないと判断する事情で留年したとき

(8) 奨学金の停止条件

- ・停学になったとき
- ・退学したとき
- ・奨学生自身が努力を怠ったなど、本人の攻めに帰すべき理由で最短修業年限で卒業できないことが確定したとき
- ・奨学生から辞退の申し出があったとき
- ・奨学金の給付の一時停止後、当財団が奨学生に提示する停止解除の要件を適切に満たさなかったとき
- ・正当な理由なく、奨学生の義務を果たさなかったとき
- ・学業成績または品行が著しく不良であるとき
- ・反社会的勢力と何らかの関わりを有することが判明したとき
- ・前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

2. 応募方法

応募者は「奨学生募集要項」に従って期日までに以下書類を財団事務局宛に郵送してください。
当財団専用の応募書類は、当財団ウェブサイトからダウンロードいただけます。
応募書類記入の詳細については、別紙「応募書類記入方法」をご参照ください。

- ① 願書 (当財団専用書式「様式1」)
- ② 履歴書 (当財団専用書式「様式2」)
- ③ 推薦書 (当財団専用書式「様式3」又はこれに準ずる任意の書式)
- ④ 在学校の前年度成績証明書
- ⑤ 研究・学習説明書 (当財団専用書式「様式4」又はこれに準ずる任意の書式)
大学院生は必須、他は任意提出
- ⑥ 健康診断書

※推薦の場合：①・②・③・④・⑥ 自薦の場合：①・②・④・⑥ をご提出ください。

大学院での研究・成果による場合は、上記に加え⑤を追加してください。

3. 選考方法

書類選考及び面談

4. 募集・選考スケジュール

- 3月 2日 募集開始 (ホームページでの募集公開)
- 4月 30日 募集締め切り ※同日消印まで有効
応募者の書類選考
- 5月 中旬 書類選考終了・選考者に面談日時連絡
※在学から推薦された方は面談を省略する場合があります
- 6月 上旬 面談開始
- 7月 上旬 選考結果通知 (郵送※ご本人宛)
※奨学生には承諾書、振込口座届出書ほか給付のための手続き書類をお送りします。
- 7月 中旬 奨学生の指定口座に給付金 (4月～9月分) 振り込み
以降、9月末に10～12月分、12月末に1～3月分と、3か月分をまとめて前月末にお振り込みします。
- 来年 4月 初年度終了後の状況を年次更新審査書によりご報告いただき、奨学金継続の可否を審査します。

5. 応募書類送付先・お問い合わせ先

公益財団法人角藤奨学財団 事務局

〒381-8686 長野県長野市南屋島 515 株式会社角藤内

電話 026-221-8141 (平日 8:30-17:30) Fax 026-221-7040

以 上

別紙「応募書類記入方法」

奨学生のご応募は、応募方法に記載された書類の作成・提出をお願いいたします。

自薦・推薦、大学院の場合の研究テーマによる応募の場合ごとに提出書類が異なりますので、ご注意ください。

大切な選考書類となりますので、漏れなく正確にご記入いただくようお願いいたします。万一、記入内容が事実と相違すると、決定後でも採用が取り消しになる場合があります。

(1) 奨学生 願書 「様式①」

- ① 当財団指定書式をご使用ください。
- ② 奨学金を希望される理由を具体的にご記入ください。
- ③ ご自身の直近年次の成績について、本紙「G P Aの算出方法」に従い算出、数値をご記入ください。
- ④ 日付・氏名欄のご記入・ご捺印をお願いします。
ただし、お名前を自署された場合、捺印される必要はありません。

(2) 奨学生 履歴書 「様式②」

- ① 当財団指定書式をご使用ください。
- ② 写真は、正面を向き、胸から上の顔写真を貼り付けてください。
- ③ 連絡先の電話番号・メールアドレスは面談、奨学金給付等の連絡に使用しますので、連絡が付きやすい携帯等の番号・アドレスをご記入願います。
- ④ 現在、実家に住んでいる場合は、実家連絡先欄の〒・住所欄の記入は不要ですが、ご実家の電話番号はご記入をお願いします。
- ⑤ 現在の在学期について各欄を漏れなくご記入ください。ただし、ゼミや研究テーマがない、決まっていない場合は「ゼミ・研究テーマ・所属クラブなど」欄は記入しなくても結構です。
- ⑥ 学歴欄は、中学校から空欄が無いようご記入をお願いします。所属クラブ等がない場合は「なし」とご記入ください。
- ⑦ 当財団とは別に給付・貸与を受けている奨学金について、機関・月額・返済の有無・利子の有無を漏れなくご記入ください。
- ⑧ 健康欄は該当する部分に○或いは病名等のご記入をお願いします。
- ⑨ ご家族欄は二親等以内のご家族をご記入ください。

(3) 奨学生 推薦書 「様式③」

在学期から推薦が得られる場合、提出をお願いします。

- ① 当財団指定書式または在学期所定の書式等で作成ください。
- ② 当財団書式の場合、ご指導をいただいている教官、先生に推薦所見他各項目のご記入をお願いしてください（G P Aは「G P Aの算出方法」のご参照をお願いいたします）。指導者欄の役職・氏名にご捺印は不要です。
- ③ 学校名・役職・氏名欄は、学校長様または準ずる役職者の方のご名義でご捺印をいただくようお願いいたします。
- ④ 推薦によるご応募の場合も採否結果は、ご本人にお知らせいたします。

(4) 在学期の前年度成績証明書

在学から前年度の成績証明書を取得し、添付してください。

(5) 奨学生 研究内容説明書 「様式④」

大学院に在学している方について、その研究テーマによる奨学金給付のための書式です。

- ① 当財団指定書式またはこれに準じ、取り組んだ研究の成果或いはこれから取り組む研究の期待値が分かるよう資料等を交え作成・提出をしてください。

(6) 健康診断書

1年以内に受診した健康診断書（写し可）を提出してください。

ただし、ご応募の時点で上記健康診断書がなく、5月末までに受診、写しをご提出いただける予定がある場合は、別途5月末までのご提出で結構です。

ご提出いただいた応募書類に記載された個人情報機密書類として扱い、奨学生選考のため選考委員のみに開示・使用します。採用されなかった方の書類は速やかにご本人にお返しいたします。

【GPAの算出方法】

成績評価が付いた全ての履修科目について、その平均点を算出するものです。

評価ランクをGP（グレードポイント）という5つの換算値（最優秀4点～不可0点）に分け、それぞれそのランクで取得した単位数を掛けて、5つを合計し、総単位数で割って成績の平均値を算出します。

成績評価が5段階、4段階と異なっても、公正になるよう成績とGPを対応させます。

【計算式】

$$(4 \times \text{GP4の単位数}) + (3 \times \text{GP3の単位数}) + (2 \times \text{GP2の単位数}) + (1 \times \text{GP1の単位数}) + (0 \times \text{GP0の単位数})$$

全科目の単位の合計

【成績評価とGPの換算表】

5段階評価	S	A	B	C	F
	A+	A	B	C	F
	点数	100-90	89-80	79-70	69-60
4段階評価	A	B	C	—	D
	優	良	可	—	不可
	点数	100-80	79-70	69-60	—
G P	4	3	2	1	0

以上